



かさしマル

今年も「思いやり群馬県一」を目指します！

やさしく  
かしく  
たたくましく

♡ 笠懸小学校

2023. 9. 15

学校だより No.10

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

## 令和5年度第1回学校評価の結果について

### ～ 保護者アンケートへのご協力ありがとうございました！ ～

学校評価に伴う保護者アンケートでは、お忙しい中、ご協力いただきましてありがとうございました。

学校評価は、保護者、児童、教職員からのアンケートを参考として、学校としての自己評価を行うことで学校経営の改善につなげることが目的の一つです。今回は中間評価として行いましたが、年度末に改めて年間を通しての自己評価を行うとともに、学校関係者評価（本校の学校関係者評価は学校評議員の皆さんに行っている）を実施し、自己評価の妥当性等についても評価していただく予定です。

なお、中間評価であることや紙面の都合等から、結果の概要をお伝えする形とさせていただきますが、低評価となっている項目を中心に、随時、改善を図っていきたく思います。また、学校ばかりでなくご家庭や地域の協力が不可欠なこともありますので、今後とも子どもたちの生きる力の育成に向け、ご理解・ご協力をお願いいたします。

#### 《表の見方》

○印	評価の趣旨（どのような視点で評価しているか）
表の右側の数値	「評価の趣旨」と関連するアンケートの結果（肯定的意見の合計〔単位：％〕） ※教職員の数値は「指導している、努めている」といった質問への回答となっているものもあります。
自己評価	A～Dの4段階で行っています。表中の【○○：○％以上】の数値が達成されているかどうかで評価を行っています。達成されているものが「B」評価となります。
改善策	現状や今後の対応、ご家庭へのお願い事項等（保護者アンケートの自由記述欄に記載されていた意見への回答が含まれているものもあります。）

「保護者との連携」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○学校は、保護者への連絡をメール、タブレット、お便り、電話等できめ細かく行っていますか。 【保護者：80％以上】		83.4%		86.9%	B
改善策	学校通信や学年通信については「クラスルーム」や「学校・学年からのおたよりサイト」で配信し、その他の連絡についても学級の「クラスルーム」などで配信しています。引き続きこれらのサイトを活用し、学級・学年・学校の様子を保護者にタイムリーに連絡できるように心がけていきます。また、連絡メールや、必要とする家庭には紙媒体での配布等も行っています。さらに学校のHPにブログを掲載し、地域の方々にも学校の様子が伝わるようにしていきます。				
○授業参観後の懇談会に参加していますか。 【保護者：80％以上】		78.6%		70.9%	C
○学校や学年などの行事に積極的に参加していますか。 【保護者：80％以上】		86.1%		78.3%	B
改善策	懇談会については、昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として動画配信で行いました。今年度、コロナ以前の形で行ったところ、目標を達成することができませんでしたので、今後、より多くの保護者に参加していただけるよう懇談会の持ち方や時間設定を工夫していきます。 また、学校行事等についても、より多くの保護者に参加していただけるよう、皆様のご意見などをお聞きしながら魅力的な学校・学年行事の設定に努めていきます。				

「確かな学力の育成」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○お子さんは、学校の授業がわかっていると思いますか。 【児童：85%以上】		82.4%	94.5%	86.9%	B
改善策	定期的に研修を行い、教職員全員が授業力の向上を図り、児童が主体的に学びを広げ、表現しようとする授業が実践できるように努めています。また、本校の笠小ベーシックであるハンドサインや聞き方名人等を日常的に活用することで、児童が主体的に参加できる授業を行うよう努めています。				
○お子さんは、家庭で学習を、一日に学年×10分以上取り組んでいますか。 【児童：80%以上】		83.4%	93.7%		A
○お子さんは、家庭学習でICT機器を使うことがありますか。 【児童：80%以上】		58.7%	92.5%	78.3%	A
改善策	「家庭学習のすすめ」を基に各学年の児童が家庭学習に取り組めるようにしています。また、2学期・3学期には家庭学習キャンペーンを実施し、個別に呼びかけながら児童が家庭学習に取り組めるようにしていきます。 ICT機器を用いた家庭学習についても、再度各学年で取り組めるよう呼びかけていきます。特にドリルパークやeライブラリなどを活用した自主勉強を推奨し、児童の実態や興味に沿った家庭学習も取り入れながら、学力の定着とともに児童の興味関心を高めるようにしていきます。				

「豊かな心の育成」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○お子さんは、進んであいさつをしていますか。 【保護者：85%以上】		84.1%	91.7%	95.6%	C
○お子さんは、名前を呼ばれたら、しっかり返事をしていますか。 【保護者：85%以上】		93.5%	95.4%	82.6%	B
改善策	挨拶や返事については、折に触れてその大切さなどを指導しています。 挨拶については、これからも、校長自らが毎朝校門に立ったり、代表委員会や6年生を中心に「挨拶運動」を行ったりすることで、下学年の手本となり、積極的に挨拶ができる環境を整えていきます。また、休み時間等の廊下でも挨拶ができるように、教職員が率先して挨拶を行っていきます。さらに、学校外においても、お世話になっている方に積極的に挨拶をするように継続して指導していきます。 返事については、授業中に指名をされたら、必ず返事をしてから発表することを、継続して指導するとともに、各学級で返事の大切さについても指導していきます。				
○お子さんは、困っている友達を見たときに、親切にしていますか。 【保護者：85%以上】		95.4%	92.5%		A
○お子さんは、やさしい気持ちが育っていると思いますか。 【保護者：85%以上】		97.1%			A
○お子さんは、友達とよい人間関係を築けており、楽しく学校生活を送れていますか。 【保護者：85%以上】		92.8%			B
改善策	学校では、年2回行っているQ-U調査の結果を分析し、学級満足群の児童を増やしていけるように、クラスレクやソーシャルスキルトレーニング等を各学級の実態に合わせて行っています。また、「いいところ探し」等を学級内で行い、帰りの会等で発表し、みんなで称賛するとともに、よい言動を学級全体に広げていけるようにしています。さらに、代表委員会を中心とした思いやり活動を継続し、これからも学校全体で思いやりの気持ちを育て、「思いやり群馬県一」を目指していきます。				
○学校いじめ防止基本方針に従った取組を行っていますか。 【教職員：95%以上】				95.6%	B
改善策	いじめに関する取組も大変重要であると捉え、学校いじめ防止基本方針に則って対応をしています。具体的には、毎月行っている学校生活アンケートから個別に話を聞き、学年全体で迅速な初期対応と早期解決に取り組んでいます。また、日々のトラブルについても学年主任、生徒指導主任、管理職に連絡・報告を行い、組織で早期対応に努めています。ご家庭でもいじめは許されないということについて、機を捉えて伝えていただければと思います。				

「健康・体力」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○お子さんは、毎日朝食を食べていますか。 【保護者：80%以上】		99.1%	97.1%	87.0%	A
○お子さんは、毎日睡眠を十分にとっていますか。 【保護者：80%以上】		91.3%	90.5%	69.6%	A
改善策	<p>食育については、担任や栄養教諭が中心となり、朝食や食事の大切さを、給食時間をはじめとする様々な場面で伝えています。今後も、食育だよりの発行やクラスルームを活用し、食育の意識を高めていきます。</p> <p>睡眠については、保健だよりによる啓発や、学級活動や保健の授業を通して、健康な毎日を送るためにも、睡眠などの生活習慣が大切であることを伝えています。また、長期休業中にも生活リズムチェックをクラスルームで配信し、生活習慣のふり返りを保護者と共有していきけるような場を意識的に設定しています。ご家庭でも基本的な生活習慣の定着を意識した声かけなどをお願いいたします。</p>				
○お子さんは、家庭で、外で遊んだり運動したりしていますか。 【保護者：80%以上】		77.9%	71.4%	78.2%	C
改善策	<p>運動の機会が少しずつ増加してきているものの、コロナ禍前ほどの運動の機会が確保できず、運動不足による体力低下や体重増加が心配されます。今後、「体育だより」を配信し、家庭でも行える運動を紹介し、習慣化できるようにしていきます。また、生活習慣に関するアンケートの結果を載せることで、運動習慣の意識づけを行っていきます。さらに、体育委員会で休み時間などに外遊びを促す活動を行っていきます。</p>				
○お子さんは、安全に気を付けて遊んだり運動したりしていますか。 【保護者：80%以上】		94.4%	96.5%	91.3%	A
○お子さんは、外から帰ってきたとき、手洗いやうがいをしていますか。 【保護者：85%以上】		90.9%	92.5%	87.0%	B
改善策	<p>安全に関しては、引き続き「体育だより」等により啓発を行っていきます。また、今後も、校庭の整備などをこまめに行い、児童が安全に運動できる環境を整えていきます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症は5類に移行されましたが、インフルエンザをはじめとする感染症の基本的な予防対策は「手洗い・うがい」です。引き続き児童が習慣として身に付くように、保健委員の児童からの啓発も取り入れながら、継続的に指導していきます。</p>				
○学校から「治療のお知らせ」が届いたら、早めに治すようにしていますか。 【保護者：85%以上】		86.3%	92.2%	86.9%	B
改善策	<p>早期治療にご協力いただきありがとうございます。引き続き保健だより等を通じて、毎年行われる健康診断の意義を保護者や児童に伝え、健診結果を前向きに捉えられるようにしていきます。また、その際、受診が必要な項目がある場合は、その必要性を担任や養護教諭から伝え、早めの受診につながるように促していきます。</p>				

「安全指導」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○学校は、安全管理（防災、設備、避難訓練等）に十分取り組んでいると思いますか。 【保護者：85%以上】		96.1%	97.7%	100%	A
改善策	<p>学校では、安全計画に沿って、これまで発生した事故や事件を踏まえた安全対策を講じています。今年度も、地震や不審者に関する避難訓練を行ったり、教科指導の中でも安全教育を行ったりしています。また、危機管理マニュアルについても定期的に点検するとともに、避難訓練実施時には、様々な状況での事案発生を全職員が意識して行動できるように立案し行っています。危機はいつどこで発生するか予想できません。そのため、「自助」（自分の身は自分で守る）について機会あるごとに伝えていますが、発達段階なども考慮し、実情に合わせて指導方法も工夫していきたいと思っております。</p> <p>施設や整備等の安全点検については、毎月、全員の目で学校の危険箇所を見つけて、報告、連絡、対応を怠らないようにしています。</p> <p>学校は、どこよりも安全で安心して子どもたちを任せられる場所であればならないということを全教職員が常に意識し、学校の安全管理に取り組んでいきます。</p>				

○お子さんは、道路での正しい歩行の仕方や自転車の乗り方ができていると思いますか。 【児童：85%以上】		93.8%	98.9%	91.3%	A
改善策	引き続き交通少年団の児童と危機管理課・警察との連携による交通安全啓発活動としての呼びかけや各学年の発達段階に応じた交通安全教室を実施していきます。毎日の登下校での安全を守るため、朝の会・帰りの会等で安全指導の徹底を図っていきます。また、全校で一斉に下校する際には、教職員で下校指導を行います。				
○登下校の安全についてお子さんに声をかけたり、話し合ったりしていますか。 【家庭：85%以上】		93.2%	82.1%	87.0%	B
改善策	PTA安全部による通学路点検を通して登下校の安全に対して、児童や保護者の通学路の安全への意識は高まってきていると思います。一方、児童は緊急時の対応等、安全についての意識が低くなってきているようにも思われます。学校では児童への指導をより一層行うとともに、各種通信やメール等を活用し家庭における注意喚起についても依頼しますので、児童への声かけ等をよろしくお願いいたします。				

「キャリア教育」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○お子さんの将来の夢や目標について、お子さんに声をかけたり話したりすることがありますか。 【家庭：80%以上】		84.7%	84.4%	82.6%	B
○お子さんは、自分の目標をもち、努力していると思いますか。 【児童：80%以上】		79.2%	95.1%	86.9%	B
改善策	<p>「キャリア・パスポート」を活用して、将来の夢は何なのか、その夢を実現するためには今何をしていくのかなど、今自ら学ぶ意義を考えさせ、自ら学ぶ意欲を高めていく指導を引き続き行っていきます。また、「キャリア・パスポート」に対して保護者からコメントをもらうだけでなく、家庭内で将来の夢について話題にできるように学年通信や学級通信で呼びかけるなどして、「キャリア・パスポート」を有効活用できるようにしていきます。</p> <p>今後も、学級活動や道徳などの授業改善に努め、自ら目標を立ててチャレンジすることの意義や、やればできるという実感を味わわせる経験を通して、振り返りや認め合いを大切にした活動や話し合い活動の充実を図っていきます。</p>				

「信頼・協働」について		保護者	児童	教職員	自己評価
○笠懸小学校の学校教育全体を見て、信頼できる学校ですか。 【保護者：80%以上】		92.5%			A
改善策	引き続き学校通信や学年・学級通信を配信することによって、保護者に学校での様子が伝わるようにしていきます。また、保護者からの相談に担任だけでなく、学年や各分掌担当、管理職など、学校全体で対応していきます。併せて教職員の資質向上に努め、授業等の質を高めるとともに、「学級パワー」やQ-Uを活用し、児童一人一人が生き生きと学校生活を送ることができるように努めます。				
○あなたは学校生活に満足していますか。 【児童：80%以上】			91.1%		A
改善策	Q-Uや学級パワーを活用しながら、学級の児童一人一人が居心地のよい学級となるように、教職員全員で児童一人一人を大切にした教育活動を引き続き行っていきます。				
○保護者と教職員は連携し、協働できていますか。【保護者：80%以上】		94.5%			A
改善策	タブレットを活用し、Google クラウドルームやサイトからこまめに連絡を行うとともに、相談だけでなく、よかったことも含めて教職員が保護者と積極的なコミュニケーションを図りながら、連携・協働する体制をさらに深めていきます。				

お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。これらの結果を踏まえ、引き続き子どもたちの成長のために、教職員一丸となって尽力してまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。